

「第7回全国私立高等学校弓道大会」結果報告

決勝トーナメント進出も完全な力不足で完敗・・・

3月25日(土)～27日(月)に、東大阪アリーナで「第7回全国私立高等学校弓道大会」が行われました。全国の私学の強豪校が集まり、活気ある大会となりました。本校は、昨年9月の大阪私学大会に優勝し、出場権を獲得しました。大会は、チーム戦とトーナメント戦の2つの形式で行われました。

■3月25日(土) 公開練習 開会式

大阪の教員、生徒は、朝から会場設営や準備です。午後2時より本会場での公開練習開始。午後4時30分から開会式が行われました。今回、本校主将の古川と浪速高校の女子の主将の2人で選手宣誓を行いました。試合より緊張しましたが、顧問が驚くくらい堂々とした選手宣誓で見事に大役を果たしました。古川、よくやった！

公開練習

開会式



選手宣誓！

■3月26日(日) チーム戦

チーム戦は、各自4射+2射×3名の合計18射の総的中で争います。本校は出だしで波に乗れず、完敗でした。この日はチーム戦終了後、トーナメント戦の予選1回戦も行われました。チーム戦から気持ちを切り替えて1回戦を迎えるました。結果は12射7中となんとか踏ん張ったという感じで、明日の2回戦に望みをつないだ形となりました。



■3月27日(月) トーナメント戦

2回戦、またしても7中で、合計14中となりました。決勝トーナメントに残れるかどうか微妙な的中で、ドキドキしながら他校の結果を待ちました。結果は、見事決勝トーナメント進出が決定しました。

今回のトーナメント戦は巴戦形式で行われました。3チームで争い、1位が勝ち上がることになります。決勝トーナメント準々決勝、本校は東海大菅生高校(東京)、三田学園高校(兵庫)との対戦となりました。結果は、三田学園8中、東海大菅生7中、英真学園6中で準決勝進出はなりませんでした。



決勝トーナメント

■平成28年度の試合はすべて終わりました。

この試合で、28年度が終了です。28年度は本当に苦しんだ1年でした。6月のインターハイ・近畿大会予選では、決勝リーグ戦でいきなり2連敗。あとが無い状況で、2連勝して3位に食い込み、見事近畿大会出場を決めました。また、大阪私学大会では初めての団体優勝で、全国私学出場権を獲得しました。しかし、三連覇を狙った大阪総体で敗れ、さらに新人戦でも結果を残せず近畿選抜大会の出場も逃すという残念な結果となりました。

そんな中、いつも応援に来てくださった保護者の皆様、先生方にこの場を借りてお礼申し上げます。また、今回のような近畿、全国などの大会では他の大阪の学校の生徒さんにもたくさん応援してもらいました。部員が少ない本校にとってはとても心強い応援となりました。ありがとうございました。

4月になれば、新入生を迎えて新たな“挑戦”が始まります。「インターハイ出場」という大きな目標に向けて部員一丸となって頑張ります。引き続き応援宜しくお願いします。



「迷つたら前へ。苦しかつたら前に。つらかつたら前に。」

後悔するのはそのあと、そのずっと後でいい。」

星野仙一